安威川ダム　第７３回岩盤判定会議　議事要旨

日　　時：令和元年１０月２４日（木）　１４：００～１６：００
場　　所：安威川ダムJV事務所　会議室
出 席 者：別紙「出席者一覧」のとおり
資　　料：第７３回 岩盤判定会議資料（別冊資料含む）
検査対象：＜地盤検査＞
　非常用洪水吐き 導流部：非 No.-１+16～非 No.-3+18

主な指摘事項（地盤検査の記録に掲載するもの）

- 非No.-2+2,ＣＬ－５付近においてセメントミルクリークが残っているので清掃すること。
- 非No.-2,CL＋2～-5範囲、Ｆ－13断層の上流面が切り立っておりこのまま清掃するとオーバーハングになっているので、除去すること。
- 非No.-１＋２,CL-3～-5 の範囲で緩んでいる岩塊があるので、除去すること。

概　　要

〇前回議事要旨および是正報告資料に関する指摘事項
特になし。

〇資料に関する指摘事項
- 式次第に記載のある検査範囲と岩盤判定会議資料の検査範囲が異なるので、修正しておくこと。

〇現場における指摘・是正事項
- 非No.-2+2,ＣＬ-５付近において、受験済箇所のコンクリート打設時にセメントミルクがリークし、硬化している箇所が確認された。コンクリート打設前に硬化したセメントミルクを除去すること。
- F-13断層沿い(非No.-2,CL＋2～CL-5)の上流面が切り立っておりこ断層がトップリング状に剥がれてきていたため、剥がれている断層粘土を掘削除去するとともに、緩勾配になるよう整形すること。
- 非No.-１＋２,CL-3～CL-5 の範囲で緩んでいる岩塊があるので、除去すること。
- F-13 断層周辺(非 No.-2,CL+6～CL+2 付近)の仕上げ掘削面において、一部、断層より低標高となっている堅岩部が確認された。弱部に応力が集中しないよう、弱部を掘り下げたうえでコンクリート打設を行うこと。

〇その他の意見
- 今回の検査範囲において、CLI級岩盤と評価されているところは、浮石が多く残っているのでコンクリート打設前に除去すること。
- 断層周辺の岩盤に流入粘土が挟在し浮いているものがあるため、丁寧に除去すること。

＜地盤検査官のコメント＞

前回の指摘事項については、写真等により是正状況の確認ができた。
また、本日検査した非常用洪水吐き導流部についてはCL1級岩盤以上を確認した。
指摘のあった事項は、打設前に適切に対応すること。

以上